

## 分野⑤ バイオ・食品

## ぶどうに含まれるレスベラトロールを強化した清涼飲料水とその製造法



研究者：津高 果汁研究所

益岡 典芳

(共同研究先) 宮下酒造株式会社、岡山理科大学

住 所：岡山市北区芳賀5303 岡山リサーチパークインテグレーションセンター206-1

T E L： 090-2804-9593

Email：masuokan@ms11.megaegg.ne.jp

## キーワード

健康補助食品、レスベラトロール、ぶどう、ポリフェノール、ビタミンB<sub>2</sub>

## ▽ 用途

## 適用対象

ぶどうに含まれるレスベラトロール(スチルベン化合物)の摂取は、健康上の様々なメリットを持つが、水に溶けにくい。このレスベラトロールを高濃度に溶かし、飲料(清涼飲料水)にして商品化する研究です。

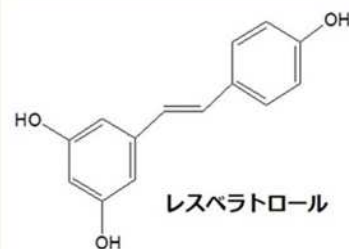
## 適用効果

高濃度のレスベラトロールを含む飲料は、健康への効果(健康補助食品)が期待できます。さらに、機能性表示食品の開発と製造に利用できます。

## ▽ 研究の概要

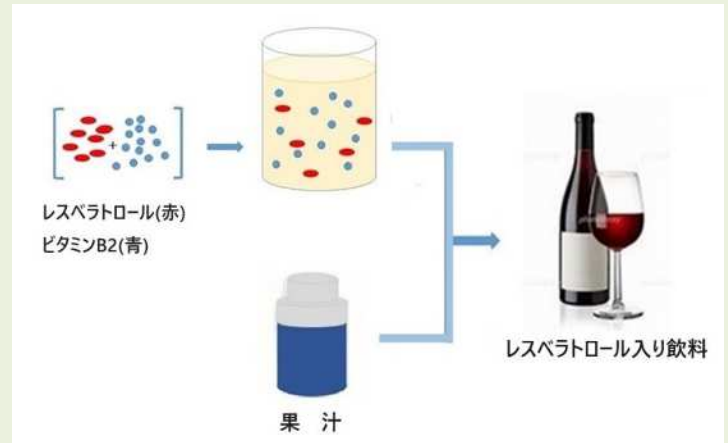
## 背景・目的

レスベラトロール(右)は、生体の酸化ストレスに対して遺伝子およびタンパク質に作用して強い軽減効果を示し、糖尿病の改善や癌・動脈硬化・老化予防などの作用を示すと報告されている(下)。  
この健康上のメリットの一部はTVや雑誌で取り上げられ、その希少性にも関わらず、錠剤タイプの健康補助食品は、多数の商品が販売されている。しかし、水に溶けにくい(5mg/100mL)、飲料タイプの健康補助食品は少ない。さらに、従来から販売されているレスベラトロール入り清涼飲料水では、1日の推奨量(30mg)を1本(回)で容易に摂取できない。本研究では、1日のレスベラトロール推奨量を容易に摂取できるぶどう飲料とその製造法を開発を目的とする。



## 技術の特徴

弊所は、水溶性ビタミンB<sub>2</sub> (FMN)を加えることでレスベラトロールの水溶解度を増加させることに成功した(特許第7082845)。そして、**1日の推奨量を含む新飲料(100 mL)の開発に成功した。**現在、その飲料の商品化を進めている。



## 適用事例

レスベラトロールの1日の推奨量(充分量)を含むぶどう新飲料「レスベラトロール入りノンアルコールスパークリングワイン(仮)」及び「レスベラトロール入りぴおっね酎(仮)」(右)等を宮下酒造が製造し販売を予定している。



## 効果

水溶性ビタミンB<sub>2</sub>を加えて、1日のレスベラトロール推奨量を含む新飲料である。レスベラトロール作用に加えて、水溶性ビタミンによる健康作用が期待できる。

## 実用化に向けた課題

飲み易さを高めるためレスベラトロールをより高濃度にして、水溶性ビタミンを総合的に強化し、カロリーを調節した飲料にする。機能性を明確にして、機能性表示食品の開発を目指す。

## ▽ アピールポイント

- 1.飲料のビタミンやカロリーを調整できる製造法である。ノン(低)カロリー飲料などの商品の製造ができる。
- 2.開発した健康補助食品(清涼飲料水)の製造と商品の販売を進めている。  
「1日1本で、毎日を健康に過ごしましょう。」
- 3.岡山産のぶどう産業廃棄物を原料としたレスベラトロールの生産の研究に取り組んでいる。  
将来的には、自給自足、地産地消の産業を構築したい。

レスベラトロール飲料の販売・生理活性などに関心を持つ企業・大学との共同研究を希望しています。

## 知財取得状況

特許	<input type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り	取得日：2022年6月1日
意匠・商標など	<input type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り	取得日：